

THE SHIGA PHYSICAL THERAPY ASSOCIATION NEWS



社団法人  
**滋賀県理学療法士会**  
ニュース

No.160 (2010-3)

<http://www.shiga-pt.or.jp>

2010. 6. 1発行

発行者：(社)滋賀県理学療法士会 本白水 博  
〒520-8575 大津市御陵町3-1  
大津市健康保険部 健康長寿課  
TEL 077-528-2741  
FAX 077-526-8382

編集者：龍本 隆(公立甲賀病院)  
内門 隆廣(公立甲賀病院)  
前田 純治(あそうクリニック)

印刷所：(有) 東 呉 竹 堂 (ひがし印刷)

## 介護保険法における福祉用具選定の ポイント・セラピストとの関わりについて

株式会社ヤマシタコーポレーション大津営業所  
介護支援専門員/福祉用具専門相談員/福祉用具プランナー/  
福祉用具選定士/福祉住環境コーディネーター2級

主任 江 畑 敬 市



株式会社ヤマシタコーポレーション大津営業所は、介護保険法における福祉用具貸与・販売の指定サービス事業所で、大津市東部の瀬田に平成16年4月に開設し、平成21年3月に移転致しました。滋賀県は大津営業所と彦根の滋賀営業所の2拠点を設け、1都2府19県で業務を行っております。私は、滋賀営業所・大津営業所でホームヘルスケア事業部の福祉用具専門相談員として、福祉用具・住宅改修等の相談援助業務を行い、12年が経過致しました。

今回、「介護保険法における福祉用具の選定のポイント・セラピストとの関わりについて」とテーマを頂き、日常業務を通じて感じることを、考えることを①福祉用具の選定のポイント②セラピストとの関わりとの2つの観点からお話させていただきます。

### ① 介護保険法における福祉用具の選定のポイント

介護保険法において、すべての福祉用具が、貸与・販売の対象ではなく、種目が定められており、住宅改修に関しても、種類・範囲が定められています。

福祉用具の導入に関しては、貸与・販売の方向性を決め、デモ（試用）を行い、身体・生活環境・使用目的等幅広い側面から検討し、利用者本意のもと決定されることが望ましいと考えます。

今日の高齢社会においては、福祉用具貸与の需要が伸びてきていますが、その背景として、以下のようことが考えられます。

※福祉用具がレンタルと言われる理由

- ・高機能な高価な商品でもリーズナブルなレンタル料で借りられる。
- ・故障や修理にも素早く気軽に用具を変えられる。
- ・必要なものだけが、必要な期間だけ利用できる。

- ・身体状況に応じて、用具が変更できる。
- ・リサイクルで粗大ごみが出ない。

販売に関しては、自分の物になることで、気軽に使える等メリットはあると考えられますが、高齢者は、視覚などの感覚器、記憶・認知などの精神機能、関節障害・筋力などの運動機能の低下が加齢に伴い顕著になり、購入した福祉用具は、身体に適合した状態での使用継続が困難になります。身体状況が大きく変わるにも関わらず、生活変化に対する拒否や、慣れの観点で使用を継続により、二次的な機能障害、誤用症候を招くことが懸念されます。レンタルで可能なものに関しては、レンタルを優先し、御意向、望む暮らし、給付の対象にならなければ、購入の検討をお勧めします。

## ② セラピストとの関わりについて

次の2つの事例に関して、どのようにお考えになりますか？

- ① 歩行が困難になってきた利用者に対し、車いす、歩行器のどちらを勧めるか？
- ② 床ずれができた利用者に対して、エアーマットを導入するかしないか？

事例①に関しては、車いすを導入すれば、転倒予防、移動の安全性の確保には繋がると考えますが、下肢筋力低下、歩行意欲の減退が懸念されます。

事例②に関しては、エアーマットを導入することで、寝返り・起き上がりができた利用者ができなくなり、おむつ交換がし難いなど介護負担増が懸念されます。介護能力や介護条件が不十分、難治性の床ずれであれば導入は想定されます。

ここでのポイントは、導入までのアセスメントと、導入後のモニタリング、使用状況の継続確認です。導入時、1ヵ月後、3ヶ月後、半年後と経過し、改善、悪化が確認できれば、物的環境（福祉用具）、サービス提供変更などの人的環境に変化を与えることが大切です。在宅生活継続の利用者、退院時のいずれにおいても、リハビリの状況や、在宅生活における注意事項など助言やアドバイスをセラピストにお願いし、関わりを持って頂きたいと考えます。高齢者の在宅生活においては、ケアマネージャーを中心としたチームアプローチ・意思統一が大切だと考えます。

福祉用具提供事業者からの福祉用具の情報提供、セラピストによる身体評価、福祉用具評価、ケアマネージャーの居宅サービス計画の融合により、利用者にとってより良い生活の維持向上に繋がればと考えます。

福祉用具業界全体として、数年前に比べ、機能的に優れた商品の開発、福祉用具JISマークなど安全に配慮された商品の登場により、日々進化しております。購入形態も10年前とは様変わりし、インターネット、ホームセンター等でも誰でも簡単に入手することができる時代になりました。その反面、高さが適合していないシルバーカー・杖の使用など、選定・適合が疎かになっている感は否めません。福祉用具の使用上の事故も多数報告されており、適正利用に関しては、今後の課題であると考えます。

介護する人・される人だけでなく、セラピスト、医療関係者・介護に携わるすべての方々が、御来店・御利用しやすい様に、展示室、相談室を設け、年中無休で営業させて頂いております。御来店お待ちしております。



## 平成21年度 第11回滋賀県理学療法士会理事会報告(要約)

|     |                               |
|-----|-------------------------------|
| 日 時 | 平成22年 2 月18日(木) 17時40分～20時30分 |
| 会 場 | 大津市民病院                        |
| 議 長 | 並河会長                          |
| 出席者 | 松岡、本白水、宇於崎、平岩、柴田、武田、酒井        |

会に先立ち、2月11日に急逝された田中和彦氏（元県士会副会長）のご冥福を祈り黙祷を行った

催予定。

表彰委員会：松岡副会長が滋賀県健康づくり財団理事長表彰される。

### ○審議事項

#### 1. 予算審議

22年度予算（第2案）が事務局より提案され、管理費として事務員人件費と教育部等から調査費が追加された。

#### 2. 事務局について

会員数増加に伴う事務作業量の増加に加え、新公益法人を申請していくには、現在分散している事務局機能を統合し強化する必要がある。来年度より、事務局機能を滋賀医科大学に集約しパート事務員を雇用する。また滋賀医療技術専門学校は滋賀医科大学の事務局機能を補完する。

#### 3. 役員人事について

事務局より22年度（案）が示された。引き続き検討を行っていく。

### ○報告および承認事項

#### 1. 各部・各委員会の活動について

総 務 部：会員数561名、施設数102、自宅会員51名（平成22年2月16日現在）県内移動5件、休会4件、改姓2件。  
ダイヤモンドファクターは今年終了だが、まだ8千人の会員が利用している。今後はクレジット会員証取得を進める。

厚生部：22年度の新人歓迎会は、6月予定（新人研修会后）。

生涯学習部：3年次新人研修会 1月31日  
参加者49名。

2年次新人研修会 2月7日  
参加者54名。

連盟担当部：日本理学療法士連盟の21年度通常総会・研修会が2月27日(土)東京で開

#### 2. わいせつ事件の処分報告

昨年11月にわいせつ事件で逮捕された本会会員に対し並河会長が口答と文章で厳重注意を行った。その後、休会を受理。

#### 3. 第51回近畿学術大会（滋賀担当）会議報告

2月3日に滋賀医科大学で第1回準備委員会を開催した。大会長本白水氏（大津市民病院）副大会長松岡氏（済生会滋賀県病院）準備委員長前川氏（滋賀医科大学）学術局長宇於崎氏（滋賀医療技術専門学校）運営局長田中氏（琵琶湖中央病院）事務局長平岩氏（滋賀医科大学）となった。平成23年11月13日(日)びわ湖ホールとピアザ淡海で開催予定。

#### 4. 臨時士会長会議報告

2月13日(土)に臨時の全国都道府県理学療法士会会長会議等が開催され、本白水副会長が出席。

平成24年度訪問リハビリステーションの制度化に向けて、来年度より訪問リハビリ実務者研修会を開催することを承認した。

#### 5. その他

平成22年度理学療法士講習会は基本編と応用編を各1つ滋賀県内で開催するよう申請を行う。



## 平成21年度 第12回滋賀県理学療法士会理事会報告(要約)

|     |                        |               |
|-----|------------------------|---------------|
| 日 時 | 平成22年 3 月11日 (木)       | 17時40分～21時00分 |
| 会 場 | 大津市民病院                 |               |
| 議 長 | 並河会長                   |               |
| 出席者 | 松岡、本白水、宇於崎、平岩、柴田、武田、酒井 |               |

### ○審議事項

#### 1. 予算審議

22年度予算に、日本理学療法士協会から委託された理学療法士講習会に関する収支計画を追加していく。

#### 2. 保健従事者研修会について

来年度の同研修会テーマについて当士会から「職場での腰痛予防」を提出する。

#### 3. 役員人事について

事務局より22年度(案)が示された。連盟担当部の名称を職能部へ変更提案があり、承認される。

#### 4. その他

士会事務所は、滋賀医療技術専門学校にお願いする。

参加者が少ないので各施設で入ってもらうように働きかける。

5月にホームページの変更を予定している。

厚生部：新人歓迎会は、6月20日予定(新人研修会後)。

生涯学習部：2月28日(日)新人症例検討会が開催された。参加者84名、8セッション(24演題)の発表があり、うち8演題を滋賀県理学療法学会へ推薦。

広報部：2月号の新人紹介でレイクホロニーの石塚先生を誤って小林先生と紹介した。次号でお詫び文を載せる。

診療報酬部：22年度診療報酬情報を4月ニュースに折り込みで入れる。

6月は新人対象に研修会を開催予定。

保健福祉部：3月30日(火)18:30～20:00 びわこ学園医療福祉センター野洲にて勉強会予定。テーマ「重症心身障害児の治療、施設紹介」講師 大根みゆき氏

### ○報告および承認事項

#### 1. 各部・各委員会の活動について

総務部：定期総会(5月23日)までのタイムスケジュールが示された。

休会届けの承認

代議員選出は、総会後に選出し協会に届ける4月以降の事務局業務分担(案)が示され、継続審議となった。

滋賀医大) 会員管理・財務管理・公文書作成

大津市民) 事務局メール・議案書・監査・総会の段取り・県の報告・登記・総会及び理事会議事録

大津日赤) 総務部長・ニュース・折り込み等発送作業・会員管理

滋賀医療) 郵便物管理及び仕分け

済生会) 財務部長

IT部：4月からホームページ原稿の受け付けアドレスを変更。

4月から会員用メーリングリスト管理を滋賀医大へ移し、アドレスの変更を行う。

#### 2. 診療報酬改定情報

4月に情報交換会の開催を部長に検討していただく。

#### 3. その他

23年度滋賀県理学療法学会の学会長の候補者をしぼり打診していく。

23年度に滋賀県で開催される日本リハビリテーション連携科学学会に発表できるよう会員に働きかけていく。



## 平成22年度 第1回滋賀県理学療法士会理事会報告(要約)

|     |                             |
|-----|-----------------------------|
| 日 時 | 平成22年4月11日(日) 12時40分～15時15分 |
| 会 場 | 近江八幡市勤労者福祉センター              |
| 議 長 | 並河                          |
| 出席者 | 松岡、本白水、宇於崎、酒井、武田、平岩、柴田      |

### ○審議事項

#### 1. 予算について

今年度より滋賀県で行う協会研修会が当会の開催となるため、予算に繰り込んでいく。

#### 2. 役員人事について

平成22年度士会組織に職能部を新設する方針(連盟担当部を廃止)。

平成22年度保健医療従事者研修担当は本白水副会長。

滋賀県連携リハビリテーション学会運営委員は宇於崎副会長。

#### 3. その他

- ・鹿児島県士会が公益法人を取得したことにより、情報収集していく。

### ○報告事項および承認事項

#### 1. 各部・各委員会の活動について

総務部：休会 2名

休会は正当な理由が必要。会員の入会率がアップするよう会としても検討していく必要がある。

発送物に折り込みミスがある事が散見されるため、対応方法につき検討し会員へ周知していく。

財務部：平成22年4月14日(水)監査を予定。今後は滋賀医科大学附属病院で財務管理を行っていく予定。

IT部：ホームページをリニューアルする予定。

広報部：4月号ニュースの発送が遅れている。士会ニュースは、今後も会長・担当理事も校正に加わる。

厚生部：新人研修会終了後に新人の歓迎会を予定(あたか飯店)。

生涯学習部：新人研修会を平成22年6月20日(日)予定(ピアザ淡海)。

診療報酬部：平成22年4月11日(日)情報交換会を実施。15名の参加。

介護保険部：士会における現状把握するためのアンケート調査を実施。

保健福祉部：平成22年3月30日(火)第3回研修会を実施。

県学会：抄録を作成中。抄録は士会員、後援施設へ送付予定。新人に関しては当日会場にて渡すことで対応する。

次期学会長は天津赤十字病院の柴田健治が担当。近畿学会と重なるため5月の総会時の開催を検討していく。

診療報酬・介護報酬改訂検討委員会：活動案が提示され、今後委員については打診していくこととなった。

連携学会：士会から委嘱する全国連携リハ学会への入会者は奥邨純也(公立甲賀病院)に打診していく。

その他：平成22年6月6日(日)に開催される第7回滋賀県作業療法学会の後援につき承認された。





## 新入会のお薦め

平成22度各病院・施設に就職された新卒理学療法士の方々ににつきまして、まだ日本理学療法士協会会員の受付をされていない方がございましたら、入会を勧めていただきますようご協力お願い申し上げます。

滋賀県内の施設へ就職された新卒者の皆様、ご就職おめでとうございます。

早速ですが、日本理学療法士協会への入会をご案内申し上げます。

既に、各養成校から配布されている「入会申込用紙」（複写式）にご記入の上、国家試験合否確定後できるだけ早急に士会事務局までご送付をお願い致します（国家試験不合格の場合は残念ながら協会への入会はできません）。

会費は入会時のみ19,000円となります（平成22年度以前の免許取得者は25,000円です）。次年度からは20,000円となります。入会申し込み用紙に記入の上事務局（滋賀医科大学医学部附属病院 平岩）まで送付してください。

尚、会費納入方法はクレジットカード（クレジット機能付き会員証）支払いになりますので、所定の手続きをお願いいたします。協会会員証、入会申込書が手元にない方は、事務局までご連絡ください。

ただし施設によっては会費の補助等の関係で口座振替を使用できない施設もありますので上司または施設の経理担当者などにご相談ください。

尚、日本理学療法士協会に入会されますと自動的に滋賀県理学療法士会の会員に登録されます。

入会が遅れますと本部からのニュース・雑誌などの発送が遅れることとなります。国家試験結果発表の後、早急にご入会手続きを済ませてくださいますようお願いいたします。

入会書類送付先： 〒520-8511

大津市長等1-1-35

大津赤十字病院 リハビリテーション科部

奥田 鉄也 宛

TEL 077-522-4131/FAX 077-525-8018

## 平成 22 年度会費納入のお願い

士会員の皆様におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、平成 22 年度の会費納金受付を財務部で行っております。滋賀士会では会費のクレジット払いを推奨しております。特別な事情のない限り会員証と一体のクレジットカードでの支払いにご協力をお願い致します。

また、口座振替をご利用の方は毎年、5 月 27 日が会費引き落とし日になっておりますので口座残高にご注意ください。施設負担等をやむを得ず振込を利用される方は、納入の締め切りが 6 月 10 日となっておりますので遅れないよう振込をお願い申し上げます。

### 記

#### 1. 会費金額：

既会員 20,000 円（協会費 11,000 円、県士会費 9,000 円）

新入会員 19,000 円（入会金 5,000 円、協会費 5,000 円、県士会費 9,000 円）

#### 2. 振込先：

滋賀銀行 瀬田駅前支店 普通口座 741056

加入者名：滋賀県理学療法士会

#### 3. 連絡先

〒520-2192

大津市瀬田月輪町

滋賀医科大学医学部附属病院 リハビリテーション部

士会事務局長 平岩 康之 宛

TEL 077-548-2670 / FAX 077-548-2670



## 会長行動録

3 月 11 日（木） 理事会

13 日（土） 滋賀の医療福祉ネットワーク

フォーラム出席

14 日（日） P T O T 合同研修会

（成人病センター）

17 日（水） 滋賀県リハビリ 3 士会会長会議

（成人病センター）

4 月 11 日（日） 診療報酬情報交換会

（アクティ近江八幡）

11 日（日） 理事会

24 日（土） 県医師会新役員就任披露パー

ティー

（大津プリンスホテル）

## 第50回近畿理学療法学会開催日程と 演題募集のお知らせ(第1報)

時下、会員各位におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、第50回近畿理学療法学会を下記のとおり開催いたします。

つきましては、日頃の研究成果をご発表していただきたく、一般演題募集のご案内を申し上げますと共に、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

### 記

開催日時：平成22年11月21日（日）午前9時30分～午後5時（受付開始午前9時）

会 場：和歌山県民文化会館（和歌山市小松原通一丁目1番地 和歌山県庁正門前）

大会テーマ：「理学療法における臨床・基礎医学 ―最新の知見とその臨床応用―」

基 調 講 演：「医学発展における理学療法士による臨床・基礎医学研究の重要性」

講 師：和歌山県立医科大学 リハビリテーション医学 教授 田島 文博 先生

特 別 講 演：「起立負荷に対する循環・体液調節応答」

講 師：奈良女子大学大学院人間文化研究科 教授 三木 健寿 先生

教 育 講 演：「頭部CT及びMRI等の画像所見の診かた」

講 師：和歌山県立医科大学 リハビリテーション医学 助教 幸田 剣 先生

教育セミナー：専門領域7領域についてSIG（Special Interest Group）形式でクリニカルヒントに繋がるような教育的セミナーの開催を予定しています。

一 般 演 題：ポスター発表、口述発表（会場の都合上、口述30題、ポスター90題を予定しています）

演題応募期間：平成22年5月19日（水）14時～7月8日（木）14時

### 応募方法

1. 演題募集はインターネットを利用したオンライン登録のみです。これは科学技術情報発信・流通総合システム（J-STAGE）のシステムを利用して行います。
2. 大会ホームページ内の演題募集要項を熟読した上で登録に臨んでください。事前にワープロソフト等で文章を作成し、入力項目にコピー・アンド・ペーストすると、すみやかに登録を終了することができます。なお、本文中に図表を挿入することはできません。抄録本文の文字数は全角1999字以内（半角英数字は2文字で1文字に換算）をお願い致します。
3. 抄録内容を【目的】、【方法】、【説明と同意】、【結果】、【考察】、【理学療法学研究としての意義】の6項目に構造化します。演題登録の際はこの6項目に沿って入力して下さい。
4. その他、諸連絡はすべて大会ホームページ上で行います。定期的にご確認くださいようお願いいたします。

大会ホームページ：<http://pt-wakayama.or.jp/kinki50th/index.html>

（社）和歌山県理学療法士協会

## お知らせ

### 平成22年度 厚生部事業募集のお知らせ

拝啓 皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。  
また日頃より、厚生部事業に御賛同また御参加頂きありがとうございます。

今年度も厚生部事業を会員各位より募集し、会員相互の親睦を深める事を目的とした事業を企画、立案して頂きましたら、厚生部から事業運営費を援助させていただく事になりました。  
事業内容は、会員が楽しめるものであれば何でも構いません（但し、滋賀県理学療法士会へ会費納入をされている会員に限る）。

以前からこんな事をしてみたいと企画を温めておられた先生方、またスポーツ大会の企画などをお持ちの先生方はどしどし御応募下さい。

例：フットサル大会を各病院のP T対抗でやりたい  
県内のP Tに募集をかけて日帰りスキー・スノボツアーを企画したい  
景色のきれいなところへハイキング

などなど、企画内容、人数、予算案などを厚生部に御連絡いただきましたら、こちらからあらためて連絡させていただきます。

応募多数の場合は、厚生部で決定させていただきますので御了承下さい。

#### 申し込み方法：

福利厚生事業を企画立案していただける方は、下記宛先までE-mailにて、氏名・所属・連絡先・簡単な事業内容などを明記してお申し込み下さい。

E-mail：ptshiga\_kouseibu@yahoo.co.jp（滋賀県士会厚生部受付）  
（ptshiga と kouseibu の間に\_\_（アンダーバー）がありますのでご注意ください。）  
（件名）は「厚生部事業申し込み」としてください。

締め切り：平成22年7月末

問合せ先：甲西リハビリ病院 リハビリテーション科 久保 貴弘  
TEL：0748-72-2881

## 滋賀県理学療法士会ゴルフコンペのご案内

毎年、恒例の滋賀県理学療法士会ゴルフコンペを今年も企画しております。県士会会員であればゴルフがお好きな方はもちろん、これから始めてみようと思う方、女性の方など、腕前は問いませんので気軽に参加してください。日頃の息抜きや、情報交換の場になればと思っております。職場の同僚やご友人お誘い合わせの上、お申し込み下さい。多数様の参加お待ちしております。

日 時：平成22年9月26日 日曜日（予定）  
※9：00～10：00頃のスタートを予定しています。

場 所：水口・甲賀方面のゴルフ場

申し込み：下記宛先までE-mailにて、氏名・所属・連絡先（E-mail）・平均スコア（組分けのため）を明記しお申し込みください。詳細は後日、E-mailにてご案内いたします。

E-mail：toyosato.rha@toyosato.or.jp

締め切り：平成22年7月23日（金）

問い合わせ先：（財）豊郷病院 リハビリテーション科 磯崎 浩司まで  
TEL：0749-35-3001（代表）

# こ ん な 本

読みました！



南草津病院

リハビリテーション技術部 小 泉 円 香

朝、起きるのがつらくてしょうがない。いくら寝ても疲れが取れない。日中はだるくてたまらない。夜、布団に入る瞬間が一日の中で一番幸せだ。このような人も多いのではないのでしょうか。私もその一人でした。

これが食事を三食摂取していることが原因の一つだという、今まで私たちが知り得ていた情報、考えていた常識を覆す考えが書かれている本です。なぜ一日三食が体に良くないのか、一日二食にすると体内ではどのようなことが起こっているのかなど驚きと納得の内容となっています。例えば、腸は一日18時間の休養が必要であること、その為に抜きやすいのが朝食であること、朝食を抜いても頭は働く(仕事の効率が高まる)理由や宿便がなくなること、それによる体調の変化などが詳しく書いてあります。ただやみくもに一日二食にするのではなく、正しい食事摂取方法や、その他の注意点も記載してあり翌日からでも実践できるようになっています。

日々、治療を提供する側として、より良い治療を提供するためには自分自身の体調管理も大切であると思います。毎日疲れを蓄積させた状態で働いている方々、先入観を取り払い騙されたと思って、一度この本を手にとってみてください。そうすれば、あなたもきっと疲れ知らずの健康な腸美人に。

【題 名】

朝食を抜くとなぜ健康になるのか？

著 者：松井 二郎

出版社：サンマーク出版



## Let's study.

6 月 号

### 新人研修会

新人研修会（1年次）を下記の通り開催いたします。また、新人研修会の後に滋賀県理学療法士会が主催する新人歓迎会を開催いたします。

日 時：平成22年6月20日（日）

会 場：ピアザ淡海207会議室

申込み：下記アドレスまでE-mailにて、事前にお申込みください。件名には、必ず「1年次新人研修会・新人歓迎会申込み」と入れ、氏名・所属を明記して、新人研修会と新人歓迎会の出欠を一緒にお知らせください。所属施設ごとの一括申し込みにご協力申込みにご協力をお願いします。

申し込み期間は、平成22年6月11日（金）まで。h-kawasaki@pt-si.aino.ac.jp

9：20～10：50

テーマ：協会組織と生涯学習システム

講 師：川崎浩子（滋賀医療技術専門学校）

新人教育プログラム該当単位：

1－1（平成20年度以降の入会者）

2－2（平成12年度以前の入会者）

3－1（平成13年度～19年度の入会者）

11：00～12：30

テーマ：職業倫理・管理運営

講 師：滋賀県理学療法士会 士会長

新人教育プログラム該当単位：1－2

13：30～15：00

テーマ：地域リハビリテーション

講 師：奥邨 純也（甲賀地域リハビリテーション  
広域支援センター）

新人教育プログラム該当単位：

2-4 (平成12年度以前の入会者)

1-3 (平成13年度以降の入会者)

15:10～16:40

テーマ：平成22年度診療報酬について

講師：山本 幸則 (診療報酬部)

テーマ：介護保険制度改正について

講師：辰巳 恵 (介護保険部)

新人教育プログラム該当単位：1-4



## 第25回滋賀県理学療法学会 『教育から共育へ』

日時：平成22年7月11日(日)午前10時～午後4時

会場：長浜バイオ大学

内容：会員発表14演題

特別講演「カリキュラムとして臨床教育を考える」

中川法一 先生

\*詳細については、抄録誌をご参照ください。

参加費：県士会員・学生 無料

他士会・他職種 1000円

新人教育プログラム該当単位：

1年次対象者 1-6

2、3年次対象者 1-6、2-6

発表者 3-6

生涯学習基礎プログラム対象者：1単位

## 事務局 だより

6月分

○会員異動 (異動34件)

○会 員 数 (平成22年4月26日現在)

559名 (102施設 自宅会員52名)

○賛助会員 (平成22年4月26日現在)

10社

会員異動 (県内異動8件、転入5件、転出10件、  
新入会4件、退会2件、休会5件)

県内異動：西堀 悦子 長浜メディケアセンター  
伊庭 新也 介護老人保健施設  
シニアセンター ティファニー

柴田奈緒美 大津市民病院  
二川 英明 びわこリハビリ  
テーション株式会社

本白水 博 大津市健康保険部  
健康長寿課

松岡 昌巳 済生会滋賀県病院  
林 幸生 長浜赤十字病院  
高木 律幸 村上整形外科クリニック

転 入：岡村 太嗣 南草津病院  
木村 元寿 あそうクリニック  
鳥居 育代 自宅  
深澤 友勝 琵琶湖大橋病院  
増田 博文 あざいリハビリ  
テーションクリニック

転 出：大倉 隆浩 長野県士会へ  
大倉絵里子 長野県士会へ  
宮良 美香 沖縄県士会へ

間野 多絵 和歌山県士会へ

森川 恵子 三重県士会へ

多賀 成一 兵庫県士会へ

廣野 克俊 大阪府士会へ

谷田 惣亮 京都府士会へ

山口 良美 福岡県士会へ

古川 貴裕 大阪府士会へ

新 入 会：堤 俊也 宮脇病院  
奥長 陽介 あざいリハビリテーション  
吉尾 肇 水谷整形外科医院  
島本 真理 南草津病院

退 会：篠崎まどか  
辻 英次

休 会：松城 千尋  
村松 亮泰  
大治みのり  
永松 博美  
出野津与志

\* 転入されてこられた会員の登録は本人からの当  
士会への会員異動届をもってさせていただきます  
ので、転入されてこられた方は届出をよろしくお  
願いします。

\* 毎月25日までに申し出ていただければ折り込み  
等の発送をおこないます。

\* 会員の異動届は大津赤十字病院の奥田鉄也まで  
よろしくお願いいたします。

# 会員異動届

注) 自宅住所(室番号まで)を必ずご記入下さい。

自宅会員になった場合は、自宅住所の都道府県理学療法士会に所属となります。自宅住所(室番号まで)・電話番号を必ずご記入ください。

海外に異動の場合、都道府県士会に所属せず海外会員になることも可能です。

海外会員になる方は、海外住所(海外勤務先・海外自宅)・国内住所(何らかの連絡がとれる住所)・Eメールアドレスを必ずご記入下さい。

休会中に、自宅住所・氏名等の変更がある場合にも、異動届を提出下さい。

|                     |          |          |                       |              |          |    |               |  |  |  |
|---------------------|----------|----------|-----------------------|--------------|----------|----|---------------|--|--|--|
|                     |          |          | 提出日                   | 平成 年 月 日     |          |    |               |  |  |  |
| 県外異動・県内異動<br>(○で囲む) |          | 変更事項     | 改姓・自宅住所・勤務先<br>(○で囲む) | 異動日          | 平成 年 月 日 |    |               |  |  |  |
| フリガナ                |          |          |                       | 旧姓           | 会員番号     |    |               |  |  |  |
| 氏名                  |          | 姓        | 名                     | 印            |          |    |               |  |  |  |
| 所属                  | 県内異動     | 士会所属     |                       | 入会年度         | S・H 年度   |    |               |  |  |  |
|                     | 県外異動     | 士会から 士会へ |                       | 新人教育プログラムの終了 |          |    | 済・未<br>(○で囲む) |  |  |  |
| 自宅                  | 〒        |          |                       |              | —        |    |               |  |  |  |
|                     | 住所       | 都道府県     |                       |              |          |    |               |  |  |  |
| 自宅会員は必ず記入           |          | 電話       | FAX                   |              |          |    |               |  |  |  |
| 勤務先                 | フリガナ     |          |                       |              |          |    |               |  |  |  |
|                     | 名称       |          |                       |              |          |    |               |  |  |  |
|                     | 所属部署     |          |                       |              |          |    |               |  |  |  |
|                     | 〒        |          |                       |              | —        |    |               |  |  |  |
| 自宅会員の場合             | 住所       | 都道府県     |                       |              |          |    |               |  |  |  |
|                     | 電話       | FAX      |                       |              |          |    |               |  |  |  |
|                     | Eメールアドレス |          |                       |              |          |    |               |  |  |  |
|                     | 施設区分     | I        | A群                    | — B群         |          | II | —             |  |  |  |

|                          |         |  |        |                 |                     |           |
|--------------------------|---------|--|--------|-----------------|---------------------|-----------|
| 会費納入                     | 本部会費    |  | 年度納入済  | 連絡事項            |                     |           |
|                          | 都道府県士会費 |  | 年度納入済  |                 |                     |           |
| 会員証(クレジット付帯)発行<br>(○で囲む) |         |  | 済<br>未 | 現在口座振替<br>利用中の方 | 同口座から引落継続<br>(○で囲む) | する<br>しない |

\* 口座変更をご希望される場合は  
会員証裏面コールセンターまでご依頼ください。  
発行手続きがまだの方は申請用紙を送付  
いたしますので本部事務局までご依頼ください。

\* 施設名義口座の場合ご注意ください。  
口座変更・新規口座登録は出来ません。

## <都道府県士会確認欄>

\_\_\_\_\_  
士会事務局長 \_\_\_\_\_ 印 平成 年 月 日

## <個人情報について>

当届用紙より得た情報は、下記の目的以外には使用しません。

1. 名簿管理・発行
2. 協会が発行する機関紙等の発送、及び会員皆様の福利厚生を目的としたご案内等の発送
3. 会員の分布状況の把握(集計数値を使用します)

## 編集後記

梅雨です。

外は薄暗く、雨もシトシト。

気分も滅入ってしまう時期ですが、気候に負けないよう明るく活発に夏に向かって進んで行きましょう。



広報部メールアドレス

shigaptnews@infoseek.jp

SHIGA SCHOOL  
of Medical Technology

滋賀医療技術専門学校

～新しいリハビリテーション医学を学ぼう～

最速・最短・最小学費で国家資格を取得！

- ①理学療法学科・作業療法学科ともに最短資格取得の3年制！
- ②学費は3年間でわずか300万円！
- ③関連校である藍野大学への編入制度を計画中！

〒527-0145 滋賀県東近江市北坂町967番地

学校法人 藍野学院

滋賀医療技術専門学校

TEL : 0749 (46) 2311

FAX : 0749 (46) 2313

E-mail : shiga@aino.ac.jp

http://www.aino.ac.jp

TS

**PO-**

[illegible]

三才圖書株式会社

4. 本報刊登之廣告，其內容如有違反法律、公序良俗、或有其他不當情事者，本報得隨時予以撤銷，並得向有關主管機關報告，此致 貴報。此致 貴報。此致 貴報。

DAIICHI KAGAKI CO., LTD.